

トヨタ純正 **カーエアコン**

取扱説明書

MARK II CHASER CRESTA

はじめに

このたびはトヨタ純正カーエアコンをお買上げいただき
まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をご一読いただき、正しい
取扱い方法で、より長くご愛用の程お願い申し上げます。

目 次

- 1 トヨタ純正カーエアコンの特長…………… 1 頁
- 2 カーエアコンの操作要領…………… 2 ～ 3 頁
- 3 カーエアコンのご使用法…………… 2 ～ 3 頁
- 4 ご使用上の注意…………… 4 ～ 5 頁
- 5 点検、整備…………… 6 頁
- 6 保証について…………… 7 頁

仕 様

最大冷房能力 3,400kcal/h
<JIS規格>

最大風量 440m³/h

1 トヨタ純正カーエアコンの特長

5大機能が作りだす快適空間

冷房、除湿、防塵、換気そして暖房、これがトヨタ純正カーエアコンの5大機能です。このような機能があってこそ人間の皮膚感覚にあったコンディションがつけられるのです。



霜なし設計

たとえば冷蔵庫の製氷室に霜がいつぱいつくると、冷やす力は弱まります。エバポレータフィンの温度が0℃以下になるとフィンのすきまに水分が凍結し、クーリング効率を著しくダウンさせることがあります。こんなときE.P.R(蒸発圧力一定制御方式)で凍結を防止するのがトヨタ純正独自の霜なし装置。スムーズに効率よく冷房できます。



ノンストップクーリング 〈アイドルアップ装置〉

渋滞にまきこまれて、ノロノロ運転のときや交差点での停車など、エンストやオーバーヒートを防ぐため、スイッチが切れます。しかし、トヨタ純正カーエアコンは、こんなときでもクーラを止めない新機構。アイドル回転を自動的にアップさせ、クーラを作動させる自動アイドルアップ装置がついているからです。トヨタ純正ならではのメカニズムです。



急速冷房

炎天下、駐車しておいた車のドアをあけるとムットとする熱気、しばらく運転ができないうことがありません。こんなとき、クールダウン効果の高い純正カーエアコンは、すぐれた冷房効果を発揮し、車室内のあがった温度をたちまち冷却しています。



フレッシュエア機構

従来のカークーラですと「冷房中に禁煙すること」は常識でした。しかし、トヨタ純正カーエアコンはそんな不便を解消しました。エアダンパ切替えノブで、内気循環と外気導入に切りかえられます。外気導入方式は、新鮮な外気を取り入れながら冷暖房できますから、冷暖房中にタバコをすっても、窓をあける必要はありません。車室内にはいつも新鮮な空気が流れ、快適です。

オールシーズンタイプ

カーエアコンはいろいろな気象条件、走行条件に対応して機能を発揮します。春夏秋冬、めまぐるしく季節の変化する日本では、カーエアコンが安心ドライブ環境をつくります。



エアミックス方式

人間の肌は冷えすぎ、暑すぎには敏感に反応しますが、このエアミックス方式は温度調整の反応が早く、ワンタッチで微妙な温度調整が可能です。トヨタ純正カーエアコンは、冷房と暖房の2機能を総合して作動します。つまり、冷房器で除湿冷房した冷風と暖房機で暖めた温風をエアミックスして送り出すのです。だから車内はさわやかな自然の風。



デミスト(除湿)機能

梅雨時、閉め切った車室内の湿度は非常に高まり、ムシムシしてウインドもくもります。こんなとき効果を発揮するのが、デミスト(除湿)機能。冷却・除湿した風を適温にして送り出しますから、カラッとされたさわやかな涼しさ。特にサイドウインド、リヤウインドの、くもり防止には最大の効果を発揮します。後方視界の安全確保には、かかせない機能です。

コントロール パネル

注：ハードトップ系を基本に掲載してあります。

1 吹出口切替レバー
吹出口の選択をする

2 温度調整レバー
冷暖房の温度調整をする

3 ブロウ スイッチ
风量調整とエアコンのメイン スイッチを兼用する

4 エアコン スイッチ
クーラをON-OFFする

5 内・外気切替レバー
冷暖房用空気を選択をする

■冷房・換気 上半身、顔面へ風を吹出します。
■頭寒足熱暖房 上半身、顔面および足元へ風を吹出します。
■暖房 足元（デフロスタ少々）へ風を吹出します。
■デフロスタ フロントおよびサイド ウィンド ガラス（足元少々）へ風を吹出します。
注：レバーを押し込んでご使用ください。

■左へ動かすと、吹出空気温度が低くなります。
■右へ動かすと、吹出空気温度が高くなります。

■风量を弱くする場合。●冷暖房の风量調整をします。
■风量を強くする場合。●急速冷暖房するときを使用します。

① エアコンを止める場合。
② クーラを止める場合。
■冷房および除湿暖房する場合。（クーラ ON）

注：外気温が0°C以下になりますとコンプレッサ保護装置によりクーラを自動的にOFFします。

3 カーエアコンのご使用法

無断複製禁止

▶ 冷房時の温度調整は

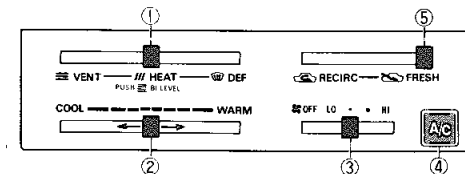
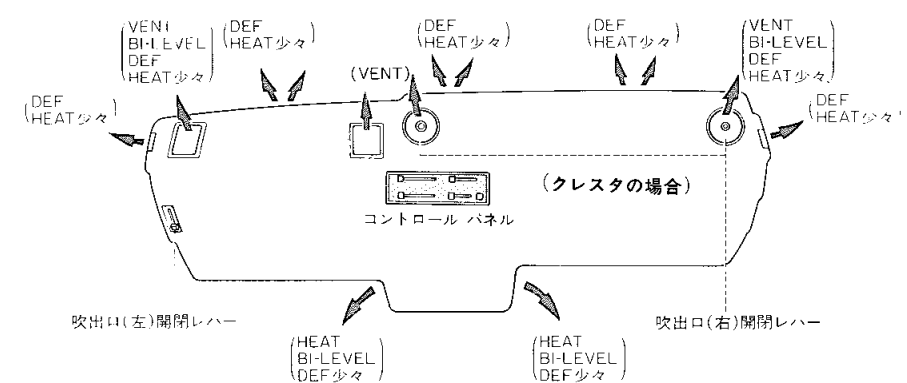
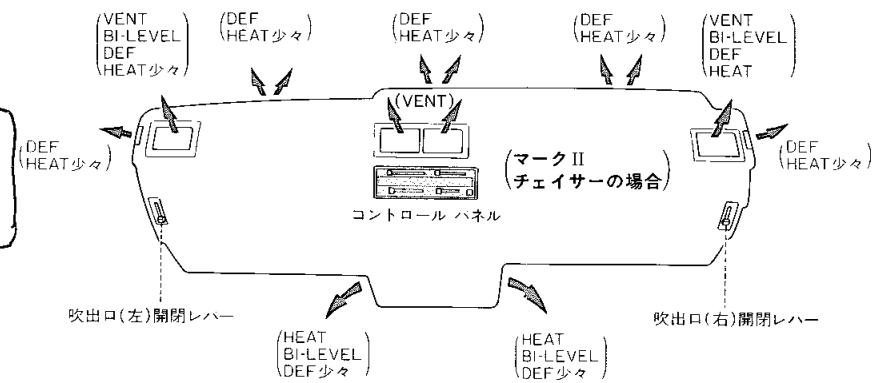
- ④のエアコン スイッチをONにしておき、
- ③のブロウ スイッチと②の温度調整レバーで操作してください。

▶ 暖房時の温度調整は

- ③のブロウ スイッチと②の温度調整レバーで操作してください。

注：暖房時除湿する場合は④のエアコン スイッチをONにしてください。

冷房時、左側に吹出レバーが動かすように見える場合がありますが、これは暖房の空気は急冷やされるために発生するものです。

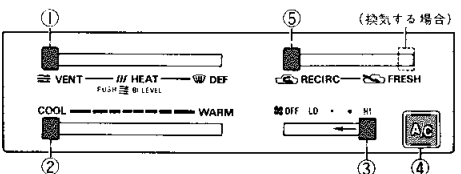


春<除湿暖房>

- 梅雨時などの湿気の多いときに効果的な暖房ができます。
- コントロール レバー セット位置

- HEAT
- WARM 側
- ・(中)～・(LO)
- ON
- FRESH

注：外気温が低いときは「除湿効果」が弱くなります。除湿効果が弱くなりますとウィンドガラスがくもりやすくなりますので「FRESH」でご使用ください。

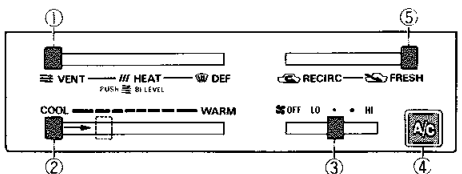


夏<急速冷房>

- 最大冷房を必要とする場合は「RECIRC」でご使用ください。効率よく室内を冷やします。
- コントロール レバー セット位置

- VENT
- COOL
- HI
- ON
- RECIRC

注1. 時々「FRESH」にして換気してください。
2. 炎天下にさらされ室内温度が非常に高いときは、換気した後、冷房してください。

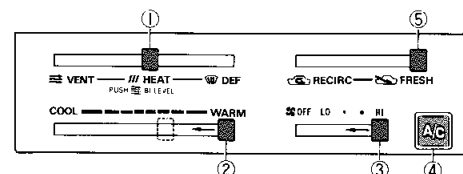


秋<通常冷房>

- 新鮮な外気を冷房し、ブロウ スイッチおよび温度調整レバーで快適な室温に調整してください。
- コントロール レバー セット位置

- VENT
- COOL 側
- HI～LO
- ON
- FRESH

注：換気のみ行なう場合は④のエアコン スイッチをOFFにしてください。

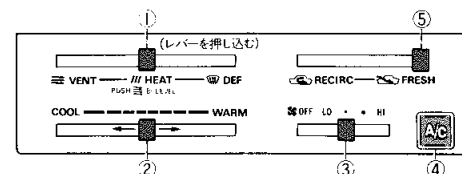


冬<暖房>

- 新鮮な外気を暖房し、外気が汚れているときのみ内気循環にしてください。
- コントロール レバー セット位置

- HEAT
- WARM 側
- HI～LO
- ONまたはOFF
- FRESH

注：「RECIRC」で長時間使用しますとウィンドガラスがくもりやすくなりますので、一時的にご使用ください。

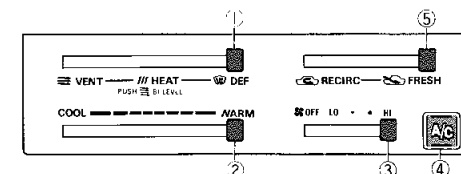


頭寒足熱暖房

- 上半身、顔面に比較的温暖な風が、足元へ風が吹出し、ここより暖房をします。
- コントロール レバー セット位置

- HEATにし、レバーを押し込む
- WARM 側
- ・(中)～・(LO)
- ONまたはOFF
- FRESH

注：除湿する場合は④のエアコン スイッチをONにしてください。



デフロスタ

- フロントおよびサイド ウィンド ガラスのくもりどめをします。
- コントロール レバー セット位置

- DEF
- WARM～COOL
- HI～LO
- ONまたはOFF
- FRESH

注1. 「RECIRC」で使用しますと、くもりやすくなりますので、「FRESH」にしてください。
2. 夏期くもりどめをする場合、冷やしすぎるとウィンドガラスの外側に露が付きますので冷やしすぎないようにしてください。

2 カーエアコンの操作要領

4 ご使用上の注意

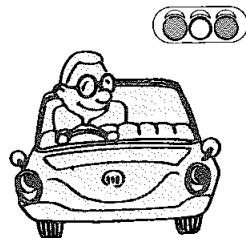
ちょっとした3注意を

ノロノロ運転時はギヤ ダウンしてエンジン回転を上げましょう



市街地走行などでノロノロ運転をしいられたときは、冷房不足になりがちです。こんな時は変速ギヤを1段下げエンジン回転を上げれば効率がよくなり、エンジンにも無理がかからなくなってオーバーヒートも防止します。

アイドル アップ装置について

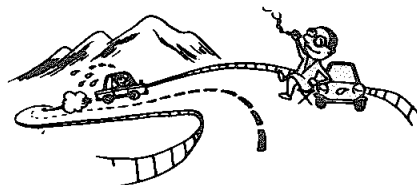


クーラ作動時アイドル アップ装置により、停車時の冷房効果を向上させています。

アイドル アップ作動中は、エンジン アイドル回転が高くなりますので、発進・停止時の運転操作にご注意ください。

注：オートマチック車で停車時にアイドル アップさせて冷房する場合は、「N」レンジにしてください。

その他



酷暑の著しい渋滞走行時や急な坂道に登るときは、エンジン水温が上昇し、エンジン不調、エンストにつながる恐れがあります。

このようなときは、A/Cスイッチでクーラを時々止めて走行しましょう。

クーラの特性

適当な冷房温度



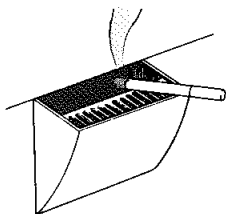
外気の温度が高くても湿度が低い時はしのぎやすく、湿度が高い時はむし暑く感じます。これは人間の感じ方が温度だけでなく湿度によっても大きく左右されるためです。

クーラの効果は温度と湿度を下げることにあり、日本では特に湿度を下げる必要があります。実際クーラを使っていると、車外湿度70%位のとき車内は50%位になりさわやかな感じになります。

普通冷房室に入った瞬間少し涼しいなと感じる程度（外気温との差5～6℃）が健康上最適といわれております。

いずれにしても、冷やしすぎると健康上いろいろの弊害がありますので温度調整には十分ご注意ください。

換気について



1. 目が痛い

冷房してタバコを吸うと目が痛いことがありますが、これは車内の空気の乾燥で目の粘膜も乾き気味になって、刺激に弱くなるためであります。

喫煙する場合は、「FRESH」にして煙を追い出してください。

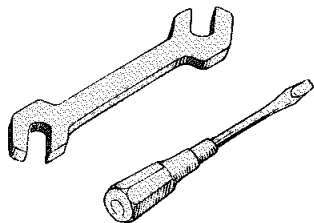
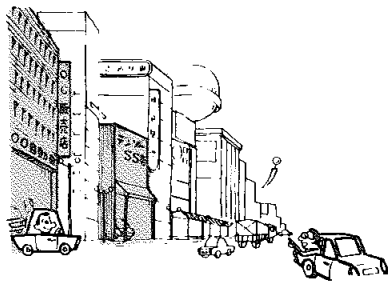
注：「RECIRC」にして喫煙しますと、冷却器にヤニや臭いがつき、悪臭の原因になりますので、「FRESH」にして喫煙してください。

2. 空気の汚れ

密閉室内にいますと、だんだん炭酸ガスが増えてくるのは当然で衛生上よくありません。適時「FRESH」にして換気してください。

最大冷房を必要としない場合は、「FRESH」にして換気冷房してください。

5 点検, 整備



エアコンをより長く快適にご使用いただくため、定期的に最寄りのトヨタ販売店またはカークーラの認定工場へお車を持ち込まれ、エアコン部品の点検、整備を受けてください。

一般にエアコンでは次のような点検、整備を行なっております。

注：クーラ配管接続部やコンプレッサ部をゆるめると、高圧ガスが噴出して非常に危険です。手をふれないでください！！

万一、エアコンが故障した場合は、エアコンスイッチをOFFにして走行し、サービスを受けてください。

〈点検・整備項目一覧表〉

点 検 整 備 項 目		点 検 整 備 時 期	
		6 月 間	12 月 間
冷 媒	充てん量	●	●
コ ン デ ン サ	フィン部の目づまり	●	●
コ ン プ レ ッ サ	作動状態		●
	オーバホール		※ 1
アイドルプーリ	作動状態		●
V ベ ル ト	損傷および張り具合	● ※ 2	●
ブロウモータ & ファン	作動状態		●
コントロール機構	作動状態		●
各 取 付 け 部 管	取付け状態、締付け部 接続部のゆるみ、ガス 漏れ、損傷	●	●

※ 1 営業車は24ヵ月ごと、自家用車は48ヵ月ごと。

※ 2 営業車は1ヵ月ごと、自家用車は6ヵ月ごと。

6 保証について

保証についてはカーエアコン・カークーラ保証書に明示されておりますが、要約すると、

- ① 保証期間は取付工事完了後、1カ年間です。
- ② この間に発生した故障の原因が『部品の材料あるいは製作上の欠陥』にあるときは、当社または取付工事の責任店が無償で修理させていただきます。
- ③ ただし、Vベルト、ランプ、ヒューズなどの消耗品は除外します。
ということであります。

特に取付工事、修理は専門の技術が必要ですから、必ずトヨタ販売店かカークーラの認定工場でサービスを受けてください。

トヨタ自動車株式会社
日本電装株式会社

使用型式 TA-2-8 ①

11B2000W

無断複製禁止